

平成31年度当初予算について

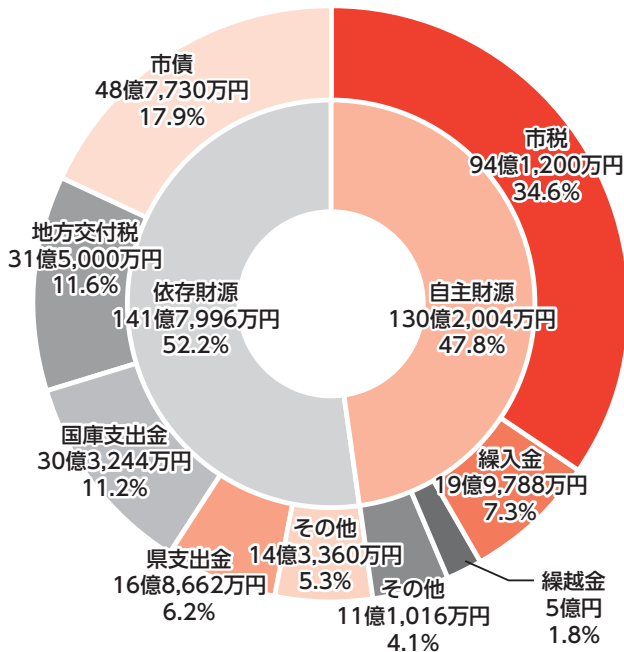
平成31年第1回市議会定例会で決定した、平成31年度当初予算についてお知らせします。

予算編成方針

当初予算は、「第二次下野市総合計画・前期基本計画」に位置づけした重点プロジェクトの確実な推進と、「下野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標に則した地方創生の具現化により、本市の発展の基盤を更に強化し、新たなステージを目指す「下野市ジャンプアップ予算」として編成しました。

一般会計

歳入 272億円



用語の解説

自主財源

市が自ら収入する財源のことです。

自主財源には、主に以下のようなものがあります。

- 市税
市民税や固定資産税など、皆さまに納めていただく税金です。
- 繰入金
他会計や基金から繰り入れる資金です。
- 繰越金
前年度の余剰資金などです。

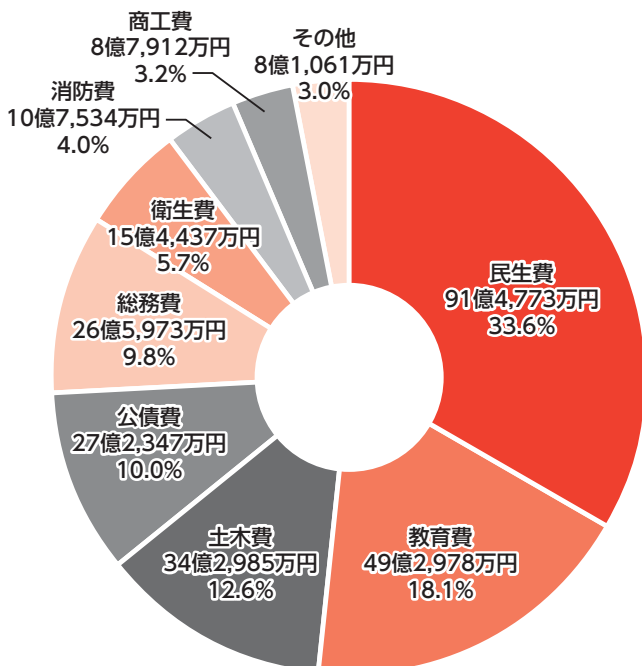
依存財源

国や県から交付されたり、割り当てられたりする財源のことです。

依存財源には、主に以下のようなものがあります。

- 市債
国や金融機関から借り入れる資金です。
- 地方交付税
市の財政力に応じて、国から交付される資金です。
- 国庫支出金、県支出金
国および県から交付されたり、割り当てられたりする資金です。

歳出 272億円



用語の解説

民生費

幼児や高齢者、障がい者などの福祉を充実させるための経費です。

教育費

小・中学校や公民館、図書館などの教育全般を運営するための経費です。

土木費

道路や公園、市営住宅などを整備・管理するための経費です。

公債費

市が国や金融機関から借り入れたお金の返済金です。

総務費

市役所の全般的な事務のための経費です。

衛生費

予防接種や健康診査、ごみ処理などのための経費です。

消防費

消防活動や消防施設の整備、防災対策のための経費です。

商工費

商工業の振興や観光事業のための経費です。

その他

農林水産業費や議会費などです。